



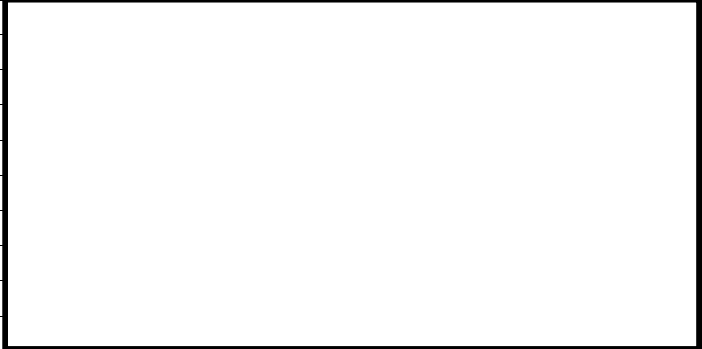
建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

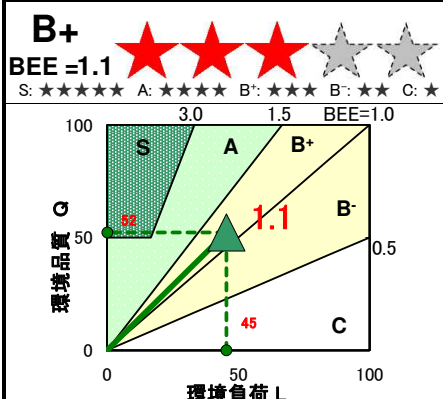
1-1 建物概要

建物名称	(仮称)R&D国際交流センター計画(A敷地)	
建設地	住之江区南港北1丁目	
建築用途	事務所・飲食店・寄宿舍	
建築主		
設計者		
敷地面積	7,615.51	m ²
建築面積	4,027.36	m ²
延床面積	8,907.34	m ²
構造/階数	S造	/ 地上5階
完了年(予定)	2023年3月	

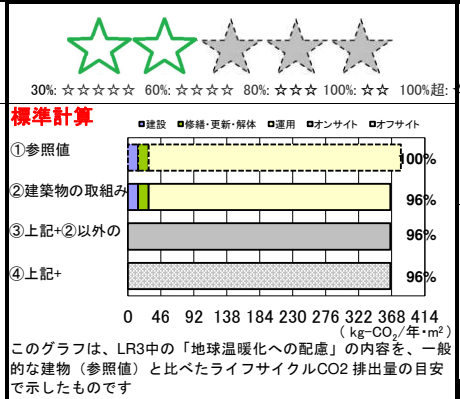
1-2 外観



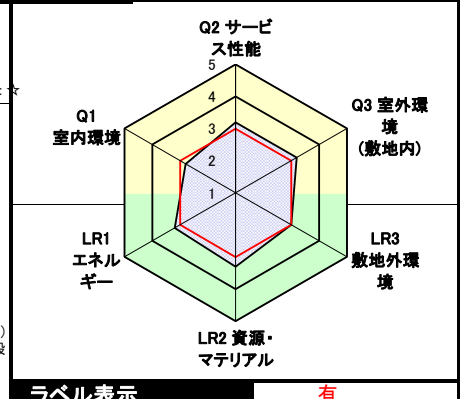
2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

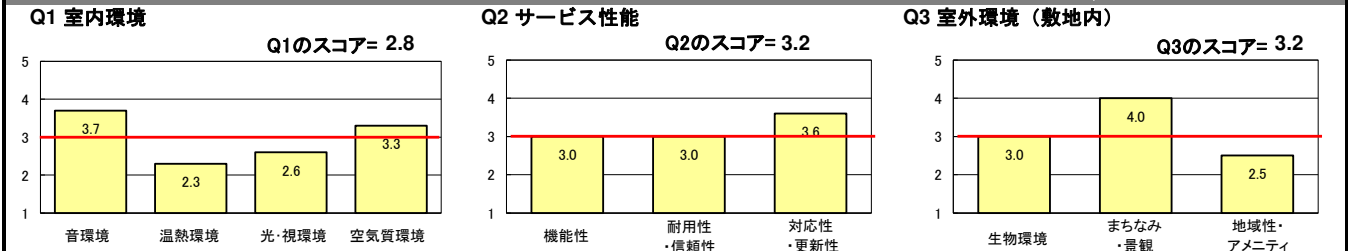


2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

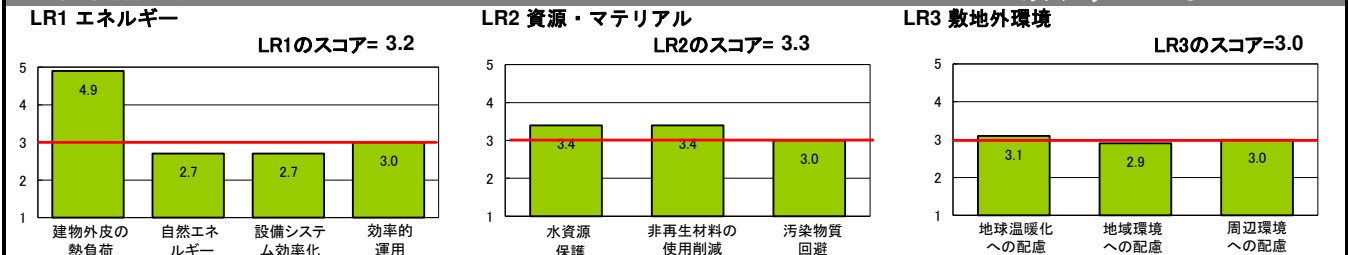


2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質



LR 環境負荷低減性



3 設計上の配慮事項

総合

建物利用者が快適に過ごすことができるよう室内環境において、音・空気質環境に特に配慮するとともに、室外に多くの緑を計画し、リフレッシュできる空間とした。
またリサイクル材や再利用可能な資材、省エネルギーになる設備機器の採用し、地球環境への配慮をしている。

その他

特に無し

Q1 室内環境

遮音性能が高い建具を採用するとともに、室内においては吸音材を使用し、音環境へ配慮を行なった。

Q2 サービス性能

建物維持管理や更新性に配慮した計画とした。

Q3 室外環境 (敷地内)

敷地内に中高木や地被等の植栽面積を確保し、灌水設備を設けるなど維持管理に配慮した。

LR1 エネルギー

BPI=0.77/等級4、BEI=0.86(非住宅)/0.96(住宅)

LR2 資源・マテリアル

積極的なリサイクル資材や再利用可能な資材を採用することで省資源に配慮した。

LR3 敷地外環境

特に無し

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.1

ラベル表示



環境性能		評価点	
(1)CO2削減		3.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.1	LCCO2排出量を抑制している
配慮事項	高効率設備機器を採用している		

省エネ基準適合

エネルギー削減

直接利用

評価は、CASBEE大宮みらいを利用した建築主の自己評価結果です。竣工後3年間有効。
「CASBEE 大宮みらい 新築」2018年版 受付番号 令和3年度 No.131

環境性能		評価点	
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0	
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能			概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	3.0	
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0	
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0	
配慮事項	特に無し		

環境性能		評価点	
(3)建物の断熱性		5.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	4.9	BPI _m =0.77/性能等級4
配慮事項	外皮負荷を考慮した計画をしている		

環境性能		評価点	
(4)エネルギー削減		3.0	
CO2削減に配慮した環境性能			概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	2.7	
配慮事項	特に無し		

省エネルギー基準計算結果

基準
適合状況

適合

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4（相当）以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること（新築時）
 （基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること）

外皮性能	住宅部分（品確法等級）	非住宅部分[BPI][BPI _m]	
	等級4 (相当)	0.77	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m]	住宅部分[BEI]	非住宅部分[BEI][BEI _m]
	-	0.96	0.86